

としま 議会だより

令和元年9月発行（年4回発行）Toshima Village Council

2019.09. No.86



▲ 防衛省訪問時の様子（詳細は本誌5P）

TOPIX

● 令和元年 6 月定例会

- ・ 6 月 17 日～6 月 19 日（3 日間）
- ・ 補正予算など 14 議案を審議
- ・ 全て全会一致で可決

● 補正予算について

- ・ 一般会計予算約 43,717 千円の増額

● 防衛省への要望活動

● 議員研修会を開催

写真募集中！

議会だよりの紙面を飾る写真を募集しています。島の風景や行事など魅力ある一枚をお待ちしています。お問い合わせは議会事務局まで

十島村議会 令和元年6月議会 議決結果

14 案件を審議 全て全会一致で原案のとおり可決しました

開催期間	6月17日(月)～6月19日(水)(3日間)	
審議した案件	・村長提出議案 14件	
可決・採決状況	・原案可決 14件	
可決した主な議案	・令和元年度補正予算について(3件)	・権利の放棄について(4件)
	・条例の一部改正について(4件)	・契約の締結について(2件)
	・村道路線の認定について(1件)	

令和元年度補正予算

- 一般会計 補正第1号 +43,717千円 → 補正後 5,105,943千円
- 簡水特会 補正第2号 +43,320千円 → 補正後 150,455千円
- 診療特会 補正第2号 +18,274千円 → 補正後 1,191,586千円

★一般会計補正予算(第1号)については、6ページもご覧ください。

権利の放棄

- 権利の放棄について(十島村優良繁殖雌牛導入事業)
- 権利の放棄について(十島村黒毛和種優良肉用繁殖雌牛預託事業)3件
十島村優良繁殖雌牛導入事業により導入した繁殖雌牛が、怪我や転落によって死亡したことから、その金銭債権を放棄しようとするもの。

条例の改正

- 十島村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
令和元年10月に予定されている消費税率の引き上げによる増収分を財源として、所得の少ない第1号被保険者に対する介護保険料の軽減措置が強化されることに伴い、介護保険施行令及び介護保険の国保負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令(平成31年政令第118号)が施行されたことにより、所要の改正をするもの。この条例は、公布の日から施行し、改正後の規程は、平成31年4月から適用することとしている。また、経過措置として、平成30年度以前の年度分の保険料については、従前の例としている。
- 十島村船舶使用料条例の一部を改正する条例制定について
消費税率の引き上げに伴うもので、フェリーとしま2における旅客・自動車・手荷物・貨物といった運賃を改正する条例である。フェリーの運賃表はもともと消費税込の表示であり、これまでの運賃に108分の110を乗じて、10円単位に丸めている。事例で言うと、鹿児島～口之島の現行の運賃が6,180円であり、それに108分の100を乗じると、6,294円となる。これを四捨五入で10円単位に丸めて、新料金は6,290円となる算出法である。



○ 十島村高速観光船「ななしま2」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について



現行の「十島村高速観光船「ななしま2」の設置及び管理に関する条例」における使用料については、平成26年4月1日施行された消費税法改正に伴う消費税率5%から8%の引き上げに併せて、平成25年12月13日付で、使用料に係る部分の一部改正を行っている。

今回の「ななしま2」の条例の一部改正についても、前回と同様に、令和元年10月1日から施行される消費税法の改正に伴う消費税率8%から10%の引き上げに併せ、使用料を改正しようとするもの。

内容としては、現行条例に108分の110を乗じた金額とし、10円未満を四捨五入して使用料を設定している。

なお、改正後の条例は、令和元年10月1日から施行し、施行日(10月1日)以前の使用許可に係る使用料については、従前の使用料となる。

参考

○ 平成30年度実績

(1) チャーター

月	H30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	H31.1	2	3	合計
利用日数	7日	3日	3日	1日	5日	4日	実績なし。衝突事故修繕中間検査			—	6日	5日	34日
延べ利用人数	72名	21名	11名	1名	34名	30名	実績なし。衝突事故修繕中間検査			—	39名	23名	231名
売上(円)	764,160	238,310	450,270	90,640	497,330	483,210	実績なし。衝突事故修繕中間検査			—	598,350	667,740	3,790,010

(2) 公務利用等

月	H30.4	5	6	7	8	9	10	11	12	H31.1	2	3	合計
利用日数	3日	—	2日	5日	6日	8日	実績なし。衝突事故修繕中間検査			9日	6日	7日	46日
延べ利用人数	18名	—	4名	26名	36名	26名	実績なし。衝突事故修繕中間検査			22名	18名	18名	168名
売上(円)	62,140	—	13,360	71,540	98,270	84,280	実績なし。衝突事故修繕中間検査			87,610	38,850	62,840	518,890

① 合計運航日数(チャーター+公務利用等) = 80日/年(月平均:6.6日)

② 合計延べ利用人数(チャーター+公務利用等) = 399名/年(月平均:33.2人)

③ 平成30年度年間売上(チャーター+公務利用等) = 4,308,900円(月平均:359,075円)

売上の1/2を指定管理者と役場の収入とする = 2,154,450円(宝島自治会収入)

○ 十島村簡易水道事業設置及び使用に関する条例等の一部改正について

10月からの消費増税に伴うもので、3つの条例の一部をそれぞれ改正するもの。

- ・十島村簡易水道事業設置及び使用に関する条例の一部改正 → 100分の108としていたものを100分の110に改める
- ・十島村港湾管理条例の一部改正 → 1.08を1.10に改める
- ・十島村諏訪之瀬島飛行場の設置及び管理に関する条例の一部改正 → 1.08を1.10に改める

なお、条例は令和元年10月1日から施行し、それぞれの条例について、施行日までの水道料金、または許可されたものは、従前の例によることとしています。





▲ 原田防衛副大臣と面談



▲ 議長から原田防衛副大臣へ要望書の趣旨説明



▲ 参議院議員会館（自民党 野村哲郎議員）



▲ 衆議院議員会館（自民党 宮路拓馬議員）



▲ 整備計画課、防衛計画課、防衛政策局訓練課との意見交換



▲ 衆議院議員会館（自民党 金子万寿夫議員）



◀ 原田防衛副大臣へ要望書を手渡す
（防衛省）

十島村所有の無人島の活用について、
自衛隊誘致に関する要望活動を行いました
令和元年6月20日（木）
（防衛省・議員会館）

契約の締結

- 小宝島港改修工事の請負契約の締結について
 契約目的：小宝島港改修工事
 概要：小宝島港防波堤（東）の上部工打設工事であり、今年度の実施箇所は前年度からの継続で、上部コンクリートを施工して事業の促進を図るものである。
 契約金額：59,159,650 円（税込）
 契約相手：株式会社 森山（清）組
- 東之浜港改修工事請負契約の締結について
 契約目的：東之浜港改修工事
 概要：平成 30 年度において、繰越事業で据え付けたケーソンの外側に、現年事業で消波ブロックを設置した箇所の上部工施工である。
 契約金額：150,480,000 円（税込）
 契約相手：竹山建設 株式会社



▲ 平島東之浜港



道路の認定

- 十島村道路線の認定について
 口之島を一周する林道口之島線から、瀬良馬温泉を結ぶ 580mの路線を、道路法第 8 条 第 2 項の規定により認定しようとするものである。
 路線名： 口之島 瀬良馬線
 起点：口之島 字 瀬良馬浜 終点：口之島 字 瀬良馬浜
 延長：580m 平均幅員：3.5m
 近年、豪雨により道路災害が数多く発生していることから、適切で安全な道路環境の維持を行うため、村道瀬良馬線として村道認定することにより、健全な道路管理に努めようとするものである。

道路法第 8 条（抜粋）

（市町村道の意義及びその路線の認定）

第八条 第三条第四号の市町村道とは、市町村の区域内に存する道路で、市町村長がその路線を認定したものをいう。

2 市町村長が前項の規定により路線を認定しようとする場合においては、あらかじめ当該市町村の議会の議決を経なければならない。

以上、14議案については全て全会一致で原案の通り可決しました。

令和元年度 補正予算

一般会計補正予算（第1号） 275,350千円を追加し、 総額 4,578,430千円へ

今回の主な補正の内容については、ブロードバンドに関する海底ケーブルの敷設事業、及び災害復旧事業等の追加、並びに村税や国の補助事業の採択において額が確定したものの等の予算額を整理するものです。

総務費 507,183千円の増額

- ・企業版ふるさと納税を活用した事業展開
- ・開発センター浄化槽補修費用
- ・ブロードバンド海底ケーブル敷設事業

民生費 2,054千円の増額

- ・社会福祉施設費について、事業の工事請負から地元施工への切替によるもの
- ・福祉システム改修費によるもの

衛生費 4,737千円の増額

- ・風しん対策としての、抗体検査及び予防接種事業

農林水産業費 21,715千円の増額

- ・宝島鮮魚加工センターの改修事業



商工費 6,484千円の増額

- ・10月の消費増税に合わせて発行するプレミアム商品券事業に関するもの

土木費 334,688千円の減額

- ・国庫補助額の内示による減額
- ・補助道路橋りょう新設改良費の不採択による委託料の減額
- ・村営住宅のシンク、床、浴槽の取替などの工事請負費によるもの

災害復旧費 49,150千円の増額

- ・林道口之島線、林道中之島線で路肩決壊があったことによるもの
- ・口之島横道地区において山地法面の崩壊があったことによる復旧費用



◀ 議員研修会の様子
(役場会議室)

議員研修会を行いました

6月17日（月）役場会議室にて議員研修会を開催しました。鹿兒島県町村議会議長会の中村逸朗事務局長に講師を依頼し、「一年後に任期満了を迎える議員として」政策・財政監視活動の締めくくりを」というテーマのもと、2時間の研修となりました。

今後の一般質問の観点や、充実した政策提言を行っていくにあたり、大変参考になりました。

編集

議 委 委 委 委 委 副 委 議 議
 会 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
 事 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
 務 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
 局 員 員 員 員 員 員 員 員 員 員
 矢 坂 田 日 前 日 永 松
 野 元 中 高 田 高 田 下
 紀 勇 秀 助 功 久 和 直
 道 勇 治 廣 一 志 彦 志